

ドイツ語の発音

正しい音をつくるコツ

バイヤー田口 ディアナ

田中 雅敏

バウアー ラース

音声無料ダウンロード



ドイツ語の発音

正しい音をつくるコツ

バイヤー田口 ディアナ

田中 雅敏

バウアー ラース

音声無料ダウンロード



Liebe Deutschlernende,

wir freuen uns sehr über Ihr Interesse an der deutschen Aussprache und wünschen Ihnen viel Freude und Erfolg beim Lernen.

Mit diesem Buch möchten wir Ihnen zeigen, dass man keine Angst vor der Aussprache einer Fremdsprache haben muss. Im Gegenteil: Wer mit Neugier und Offenheit an das Lernen herangeht, kann dabei viel entdecken, zum Beispiel neue Facetten der eigenen Stimme, Besonderheiten der Gesichtsmuskulatur und Artikulationsstellen, die man sich beim Sprechen der Muttersprache nicht bewusst gemacht hat. Beobachten Sie sich ruhig im Spiegel, wenn Sie die Laute üben, und scheuen Sie sich nicht, auch Grimassen zu machen. Gerade am Anfang darf man ruhig ein bisschen übertreiben.

In diesem Buch stellen wir die Laute der deutschen Standardsprache vor. Dabei beginnen wir mit den Vokalen, beschäftigen uns anschließend mit den Konsonanten und den häufigsten Konsonantenverbindungen und widmen uns im letzten Teil der Intonation, der Prosodie und dem emotionalen Sprechen.

Sie finden zu jedem Laut eine ausführliche Erklärung zur Bildung des Lautes, passende Beispielwörter und kurze Sätze auf A1-Niveau (CEFR-Referenzrahmen). Über die QR-Codes können Sie die Beispiele anhören und so gezielt Ihr Hörvermögen schulen. Durch genaues Hinhören kann man Unterschiede zwischen Lauten erkennen und die eigene Aussprache verbessern.

In der Rubrik „Tipp“ geben wir Ihnen außerdem praktische Hinweise, wie man die eigene Aussprache beobachten, kontrollieren und weiterentwickeln kann.

Begleitet werden Sie dabei von unserem kleinen Freund, dem Ohrwurm. Wir haben ihn als Maskottchen für dieses Buch ausgewählt, weil er für etwas steht, das im Kopf bleibt. Ein Ohrwurm ist eigentlich eine Melodie, die man nicht mehr vergisst. Wir wünschen uns, dass es Ihnen mit der deutschen Aussprache genauso geht und dass sie Sie auf Ihrem Weg zum erfolgreichen Deutschlernen begleitet.

Das Autorenteam

August 2025

はじめに

ドイツ語を学ぶ皆さんへ

ドイツ語の発音に関心をお寄せいただき、とても嬉しく思います。学習が楽しく、そして成果のあるものになることを心より願っています。本書では、外国語の発音を恐れる必要はないということをお伝えしたいと思っています。むしろ、好奇心と開かれた心で学びに取り組み、多くの新しい発見があることでしょう。たとえば自分の声の新しい一面、あるいは母語を話すときには意識しなかった顔や舌、唇の動きなどです。鏡を見ながら練習してみてください。表情を大げさにしてみるのも大いに結構です。とくに学び始めの段階では、少しオーバーにするくらいがちょうどいいのです。

本書では、ドイツ語の標準発音における音を紹介しています。最初に母音を取り上げ、次に子音と頻出の子音結合を扱い、最後にイントネーション（抑揚）、プロソディー（音のリズム）、感情を込めた発話へと進んでいきます。

音ごとに調音（どのように音がつくられるのか）についての詳しい説明と、それに合った単語やヨーロッパ言語共通参照枠 A1 レベルの短文を掲載しています。QR コードからは例文の音声を聴くことができますので、聞き取り能力を集中的に鍛えることができます。音をしっかりと聴くことで、音の違いを聞き分け、自分の発音を上達させることができます。Tipp! のコーナーでは、自分の発音を観察し、確認し、さらに発展させていくための実践的なヒントも掲載しています。

私たちの小さな友だち Ohrwurm（耳に残る虫）が、皆さんの学習をサポートします。この本のマスコットでもある Ohrwurm とは、耳に残って離れないメロディーのことです。ドイツ語の発音も、そんなふうに具体的なイメージとして耳や記憶に残って、皆さんのドイツ語学習を力強く後押ししてくれることを、私たちは願っています。

著者一同

2025年8月

目次

はじめに	2
本書の紙面構成と凡例	6
専門用語の解説	8

1. ドイツ語の発音の基礎

ドイツ語の音声一覧	18
ドイツ語の発音の特徴	22
[ʔ] と [h]	26

2. 母音

概説	36
[a:] と [a]	42
[e:] と [e]	47
[i:] と [ɪ]	52
[o:] と [ɔ]	57
[u:] と [ʊ]	62
[ɛ:] と [ɛ]	66
[ø:] と [œ]	70
[y:] と [ʏ]	75
[ə]	80
[ɐ]	84
[aɪ], [aʊ], [ɔɪ]	87

3. 子音

[b] [d] [g]	94
[p] [t] [k]	98
[z] と [s]	105
[ʃ]	110

[ʒ]	113
[j]	116
[f]	119
[v]	122
[ç] と [x]	125
[l]	131
[ʁ] [R] [r]	134
[m]	141
[n]	144
[ŋ]	147
[d̥]	151

4. 子音の組み合わせ

[ks]	156
[ʃs]	158
[pʃ]	161
[tʃ]	164
[kv]	167

5. プロソディーとイントネーション

語アクセント	170
文アクセント	174
文のメロディー (抑揚)	178
ポーズ	180
同化 (音の融合と母音・子音の弱化)	182
感情を込めた話し方	184
練習問題の解答	186

本書の紙面構成と凡例



1 発音

その項目で扱う音声を、国際的に使用されている IPA（国際音声記号）表記で示しています。

2 導入

その項目で取り上げる音声について概要をつかむための簡単な説明文です。

3 音声トラック番号と QR コード

音声収録箇所を♪マークとトラック番号で示しています。一緒に記載されている QR コードを読み取ると、その箇所の音声を直接聞くことができます。

4 表記例

代表的な表記（つづり）パターンと単語の実例を示しています。

6

[ドイツ語の発音 正しい音をつくるコツ ためし読み Webページへ](#)

5 口腔図

発音時に舌、歯、唇がどの位置にあるかを示す口腔内の図です。

6 調音

音を再現できるよう、音がどのようにつくられるのかについて説明しています。

7 発音練習

単語レベルの例や、項目で扱っている音が繰り返し出てくる文例で、発音練習をします。

単語は比較的統一された発音を持つため IPA を添えています。文は話者や意図によって発音が異なるため IPA 表記していません（音声データを参考にしてください）。

本文中のドイツ語のコーナー見出しについて



Achtung

Ohrwurm（「はじめに」参照）が、その音の特徴的な点や発音の際に特に重要な点、間違いやすいポイントについて教えてください。つづりと発音が一致しない場合などの注意点もここで紹介されます。



Tipp!

Ohrwurm がその音をよりうまく発音するためのコツや、発音が特に良くなるポイントを教えてください。

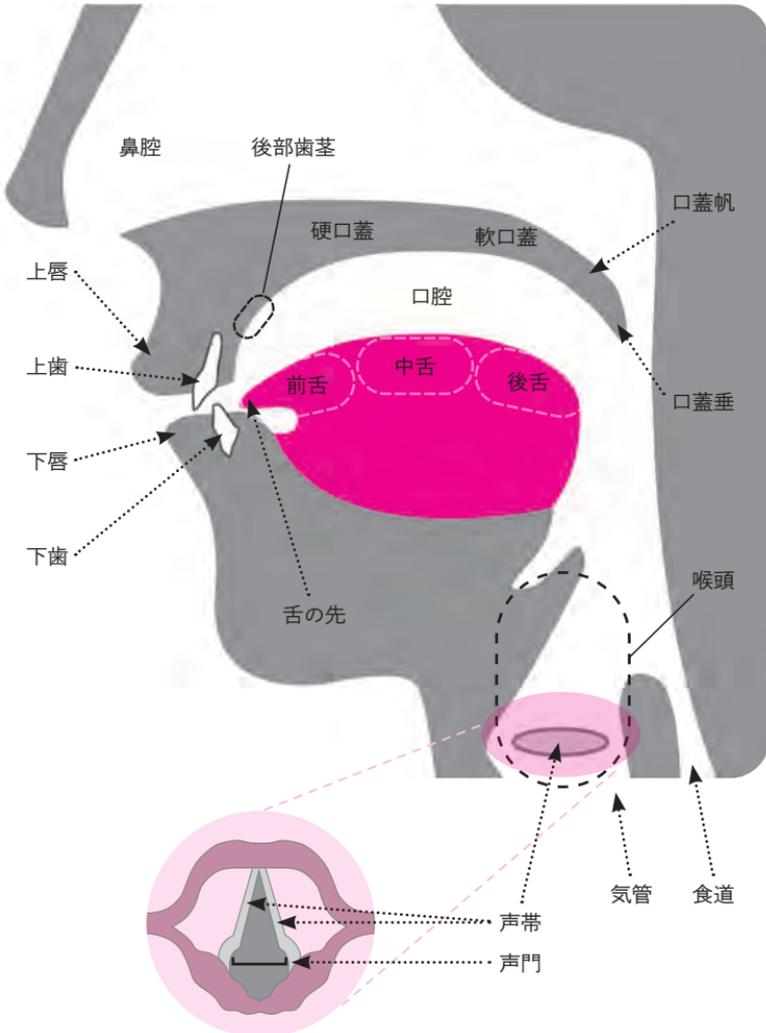
Ausflug



Ohrwurm がちょっと一息。音声を少し違った視点から紹介してくれます。ドイツ語の発音に関するミニ知識コーナーです。

専門用語の解説

主な発音器官



<p>口腔 (こうくう)</p> <p style="text-align: right;">Mundraum</p>	<p>口蓋 (こうがい)</p> <p style="text-align: right;">Gaumen</p>
<p>唇と咽頭の間にある空間で、ほとんどの言語音が形成される場所</p>	<p>舌が様々な音を出す時に触れたりする口腔の上壁。硬口蓋、軟口蓋、口蓋帆、口蓋垂の全体を指す</p>
<p>硬口蓋 (こうこうがい)</p> <p style="text-align: right;">harter Gaumen</p>	<p>軟口蓋 (なんこうがい)</p> <p style="text-align: right;">weicher Gaumen (Velum)</p>
<p>上の前歯のすぐ後ろにある、硬くて前方に位置する口蓋の部分</p>	<p>口蓋の後部にある、柔らかくて可動性のある部分</p>
<p>口蓋帆 (こうがいはん)</p> <p style="text-align: right;">Gaumensegel</p>	<p>口蓋垂 (こうがいはん)</p> <p style="text-align: right;">Zäpfchen</p>
<p>口蓋の柔らかく可動する後部で、鼻腔と口腔を分ける役割を持つ部分</p>	<p>口蓋帆の後端に垂れ下がっている肉質の突起</p>
<p>鼻腔 (びくう)</p> <p style="text-align: right;">Nasenraum</p>	<p>声帯 (せいたい)</p> <p style="text-align: right;">Stimmbänder</p>
<p>鼻音の際に共鳴腔として機能する。口蓋帆を通じて口腔とつながっている</p>	<p>振動することで声を生み出す、喉頭内の左右一対の粘膜ひだ</p>
<p>声門 (せいもん)</p> <p style="text-align: right;">Glottis</p>	<p>喉頭 (こうとう)</p> <p style="text-align: right;">Kehlkopf</p>
<p>左右の声帯が離れ、声帯間に生じる間隔</p>	<p>声を出すための働きを担う、喉の上部分にある器官で、声帯もここに位置する</p>
<p>後部歯茎 (こうぶはぐき)</p> <p style="text-align: right;">Postalveolar</p>	<p>前歯 (まえば) / 門歯 (もんし)</p> <p style="text-align: right;">Schneidezähne</p>
<p>上の前歯のすぐ後ろにある歯茎のやや奥、硬口蓋に向かうがまだ硬口蓋には達しない位置</p>	<p>特定の音を調音する際に重要な役割を果たす、前方にある歯</p>
<p>前舌 (まえじた / ぜんぜつ)</p> <p style="text-align: right;">Vorderzunge (Zungenspitze)</p>	<p>後舌 (あとじた / こうぜつ)</p> <p style="text-align: right;">Hinterzunge</p>
<p>舌の最も前方にあり、特に可動性の高い部分。舌の先を含み、舌の最も前方にある部分。特に可動性が高い</p>	<p>軟口蓋に向かって持ち上げられる、舌の後部</p>
<p>中舌 (なかじた / ちゅうぜつ)</p> <p style="text-align: right;">Mittelzunge</p>	<p>舌の両側</p> <p style="text-align: right;">Zungenränder</p>
<p>舌の中央部分</p>	<p>舌の側方にある部分</p>

位置・形・状態

中立の位置 neutrale Zungenposition	中立的な形 neutrale Form
特別な位置や動きを伴わない、舌のリラックスした基本状態	唇が丸められもせず、横に引かれもしない自然な安静状態
半開あるいは半閉 halboffen/halbgeschlossen	円唇 (えんしん) gerundete Lippen
歯のあいだに指が1本入る程度の隙間がある、中程度の口の開き	唇が円形にすぼめられる唇の形

音

気音 (きおん) aspirierter Laut	破裂音 (はれつおん) Plosiv
調音のあとに明確に聞こえる空気の放出を伴う音	口の中で空気の流れが一時的に止められ、その後、爆発的に放出される音
母音 (ぼいん) Vokal	明るい母音 heller Vokal
調音に際して、呼気が声道で何らの障害を受けずに、口腔もしくは口腔と鼻腔とから流出して生成される言語音	口の前方でつくられるため明るく聞こえる母音。口はたいてい大きく開かれ、舌は前のほうにある
暗い母音 dunkler Vokal	円唇母音 (えんしんぼいん) gerundeter Vokal
口の後方でつくられ、低く響く母音。口はたいてい丸くすぼめられるが、狭くなっており、舌は後ろのほうにある	唇を円形にすぼめて発音される母音
非円唇母音 (ひえんしんぼいん) ungerundeter Vokal	中舌高母音 (なかじたこうぼいん) halbgeschlossener Vokal
唇を丸めず、中立的または横に広げた唇の形で発音される母音	口の開きが中程度で、舌がやや持ち上がった位置で発音される母音
中央母音 (ちゅうおうぼいん) Zentralvokal	弱母音 (じゃくぼいん) Schwa (schwaches /e/)
舌が口腔内の中間的で中立的な位置にあるときに発音される母音	中立的な舌の位置で発音され、しばしば無強勢音節に現れる、弱くて曖昧な母音。シュワー

音声の無料ダウンロードについて

本書掲載の音声は、無料でダウンロードできます。

下記の URL にアクセスして、ダウンロードしてご利用ください。

<https://www.goken-net.co.jp/catalog/card.html?isbn=978-4-87615-451-7>

または、右記の QR コードからもアクセス可能です。



- 本書では音声収録箇所を♪マークとトラック番号で表示しています。
- 本文中の各♪マークの側に記載されている QR コードを読み取ると、その箇所の音声を直接聞くことができます。

注意事項

- ダウンロードできるファイルは ZIP 形式で圧縮されたファイルです。ダウンロード後に解凍してご利用ください。iOS13 以上は端末上で解凍できます。
- 音声ファイルは MP3 形式です。iTunes や Windows Media Player などの再生ソフトを利用して再生してください。
- インターネット環境によってダウンロードできない場合や、ご使用の機器によって再生できない場合があります。
- 本書の音声ファイルは一般家庭での私的利用に限って頒布するものです。著作権者に無断で本音声ファイルを複製・改変・放送・配信・転売することは法律で禁じられています。

ナレーション

バイヤー 田口 ディアナ

パウアー ラース

1.

ドイツ語の発音 の基礎

ドイツ語の音声一覧

ここでは音声の特徴を表形式でまとめています。

- 1 列目：IPA（国際音声記号）による音の表記
- 2 列目：その音を表す代表的なつづり方
- 3 列目：単語の実例と日本語の意味



IPA	つづり	単語
[ʔ]	声門音に対応するつづり（書記素）はありません。	ʔ ich 私が ʔErʔ eignis 出来事
[h]	h	heute 今日 anheben 持ち上げる
[ʏ]	ü, y	Glück 幸運 Ägypten エジプト
[y:]	ü, üh, y	üben 練習する Typ タイプ
[ɪ]	i	Bild 絵 Lehrerin 教師（女性）
[i:]	i, ie, ih, ieh	sie 彼女が・彼らが sieht 見ている
[ʊ]	u	um ~の周りで Mutter 母親
[u:]	u, uh	gut 良い Schule 学校
[œ]	ö	möchten ~したい können ~できる
[ø:]	ö, öh, eu	schön 美しい Friseur 美容師
[ɛ]	e, ä	hell 明るい Männer 男性（複数）

[ɛ:]	ä, äh	Käse チーズ Mädchen 少女
[e:]	e, ee, eh	lesen 読む zehn 10
[ɔ]	o	oft よく・頻繁に kommen 来る
[o:]	o, oo, oh	Ton 音 Ohren 耳(複数)
[a]	a	was 何が・何を Hand 手
[a:]	a, ah, aa	Abend 夕方 Zahn 歯
[ə]	-e, -el, -em, -en, -et	bitte お願いします・どうぞ beeilt 急いでいる
[ɐ]	(e)r-, -er, -r	Musiker 音楽家 erleben 経験する
[aɪ]	ei, ai, ey, ay	eins 1 Mai 5月
[aʊ]	au	Haus 家 Augen 目(複数)
[ɔɪ]	eu, äu	Deutsch ドイツ語 Häuser 家(複数)
[m]	m, mm	dem (誰・何)に kommen 来る
[n]	n, nn	Note 点数・音符 in ~の中
[ŋ]	ng, nk	Gesang 歌声 danke ありがとう
[l]	l, ll	lachen 笑う Liebe 愛
[r][ʀ][ʁ]*	r, rr	rot 赤い drei 3

* 音源は標準発音の [ʀ] で収録しています。

ドイツ語の発音の特徴

ドイツ語はしばしば「硬い」または「きつい」響きを持つと言われることがあります。これは主に歴史映画やメディアでの描写によるステレオタイプです。実際には、ドイツ語は非常にニュアンスに富んだ言語であり、詩的で穏やかなコミュニケーションにも適しています。

ドイツ語の特徴として、明瞭なアクセント（強勢）のつけ方や、子音のはっきりとした発音、音節の明確な区切りがあります。これにより、正確なコミュニケーションが可能になります。音声学の観点からも、それぞれの音が重要な機能を持つてくるのがわかります。

英語の発音と比べると、ドイツ語の発音は日本語の発音により近いと言えます。そのため、ドイツ語を学習する際には「ローマ字読み」の感覚を活用するとよいでしょう。ドイツ語の母音は英語よりも日本語の母音に似ており、たとえば「a」はそのまま「アー」と発音され、「エイ」のようにはなりません。また「e」も「エイ」のようには発音されません。このため、ドイツ語の発音は英語に頼らず、独立して学ぶことが大切です。

ただし、もちろんドイツ語は日本語とは異なる言語です。日本語は非常に規則的な音節構造を持っていますが、ドイツ語にはより複雑な音の組み合わせがあり、単語のアクセントも強調されます。ドイツ語の音声学系は母音と子音で構成されており、日本語と比べると発音のバリエーションが豊富です。ドイツ語には、母音の長短、緊張度、調音位置の違いなど、多様な発音の要素が存在します。この入門書は、ドイツ語の発音の主要な特徴を理解し、習得する手助けをすることを目的としています。



日本語との基本的な違い

ドイツ語には、意味を区別するための強い単語アクセントがあります。たとえば、以下のようにアクセントの位置が異なると意味も変わります。記号の ' の直後が強勢音節になります。また、IPA 表記では強勢音節の印 ' の他に、より弱い強勢をもつ副強勢音節の印 ˌ も使われます。

'umfahren [ˈʊmˌfaːxən] 何かを車で倒す
 um'fahren [ʊmˈfaːxən] 車で迂回する

対照的に、日本語は均等なりズムを持つ言語であり、このようなアクセントの違いは見られません。

日本語の音節構造はほとんどが「子音 + 母音」の形（例：か・き・く・け・こ）ですが、ドイツ語では子音が連続することが非常に多く、単語の冒頭・中央・末尾に現れます。たとえば、以下のような単語があります。

Strumpf 靴下 Herbst 秋 Angst 恐怖

このような子音の連続は、日本語にはほとんどない特徴です。



ドイツ語の母音

ドイツ語では、母音の長短が意味を区別する重要な要素になります。

長母音			短母音	
Miete [ˈmiːtə]	家賃	vs.	Mitte [ˈmɪtə]	中央
Höhle [ˈhøːlə]	洞窟	vs.	Hölle [ˈhœlə]	地獄
Staat [ʃtat]	国家	vs.	Stadt [ʃtat]	市

以下のようなつづりの場合、母音は長くなります。

- 二重母音 (Saal, Tee)
- **h** の挿入 (伸ばしの **h**) (fahren, nehmen)
- 音節が母音で終わる開音節 (le-ben, hö-ren)



ウムラウト (変母音)

ドイツ語には、日本語にはない特殊な母音ウムラウト /ä/, /ö/, /ü/ があります。これらの発音は日本語母語話者にとって難しいですが、以下のように考えると分かりやすいです。

- ä [ɛ]/[ɛ:] → 「え」に近いが、口を大きく開ける
- ö [œ]/[ø:] → 「え」に近いが、唇を丸める
- ü [y]/[y:] → 「い」に近いが、唇を丸める



ドイツ語の子音

ドイツ語の子音の多くは日本語と似ていますが、特に注意が必要な発音もあります。

1 Ich-Laut [ç] と Ach-Laut [x]

これらの音は日本語には存在しません。

- ich [ɪç] 私が → 「ひ」に似た柔らかい音
- ach [ax] あら・おや → 「は」に似た強い音

これらはカタカナ表記では「ヒ」(たとえば「イヒ」)「ハ」(たとえば「アハ」)と書かれることが多いですが、実際の発音は日本語の「ヒ」「ハ」と異なります。

2 ドイツ語の /r/ の発音

ドイツ語の /r/ は日本語のら行の音とは異なります。

- 語頭の /r/ [ʀ] → rot [ʁot] 赤い Rad [ʁat] 車輪
- 母音の後では [ʁ] に近くなる → Mutter ['mʊtɐ] 母親 hier [hi:r] ここ

3 語末の子音の無声化

ドイツ語では、語末の有声音 /b/, /d/, /g/ は無声音 [p], [t], [k] として発音されます。

- Tag [ta:k] 日 * [ta:g] ではなく [ta:k]
- Rad [ʁat] 車輪 * [ʁa:d] ではなく [ʁat]

ドイツ語のイントネーション (抑揚)

日本語では、アクセントは比較的一定であり、ピッチアクセント（音の高低）によって決まります。しかし、ドイツ語のアクセントは、音の大きさ（強調）、発音の長さ、そして明確な音の高低の変化によって表現されます。単語のアクセントは第一音節に置かれることが多いですが、特に外来語（ドイツ語化された語）などには例外も多く見られます。

'arbeiten [ˈʌʁbaɪtn̩]	働く	* 最初の音節にアクセント
Ho'tel [ho'tel]	ホテル	* 第二音節にアクセント

ドイツ語の文のイントネーションパターン

1 平叙文

基本パターン 文末で下降する (↘)

例：Ich gehe nach **Hause** ↘. 私は家に帰ります。

2 はい・いいえで答える疑問文

基本パターン 文末で上昇する (↗)

例：Gehst du nach **Hause** ↗? 君は家に帰るの？

3 疑問詞を使った質問文

基本パターン 文末で下降する (↘)

例：Wo gehst du **hin** ↘? どこへ行くの？

イントネーションの特徴

- **コントラストの強調** 対比を強調する場合、通常のイントネーションとは異なるパターンになる
- **感情による変化** たとえば、上昇イントネーションはより友好的に聞こえることがある
- **地域ごとの違い** 方言によってイントネーションの特徴が異なる

このように、ドイツ語のイントネーションは、文の種類や話し手の意図によって大きく変わります。

[ʔ] と [h]

ドイツ語における重要な2つの音として、声門閉鎖音 [ʔ] と声門摩擦音 [h] があります。これらは、分類としては子音ですが、子音の章（93ページ～）ではなく、最初に紹介します。これらは「声門子音」と呼ばれるグループに属し、舌や唇ではなく喉頭（声帯のある部分）で作られます。

これらの音はドイツ語の発音において特に重要で、音節の構造に影響を与えたり、独立した子音として現れたりします。

声門閉鎖音 [ʔ] はしばしば聞き取れないほど弱いですが、それでも音節境界を示す働きをします。一方、[h] ははっきりと聞こえる息の音で、多くの単語で明瞭に発音されます。



010

両音の例：

[ʔ] Apfel [ˈʔapfəl]

音節の冒頭の母音の前に現れる音

[h] Haus [haus]

無声の空気の流れとして聞こえる音

これらの音は他の言語にも存在しますが、その機能や調音方法は異なります。例えば日本語にも母音が発音される前に弱い声門閉鎖が見られますが、意味を区別する役割はありません。一方、ドイツ語では、これらの音が意味を区別することがあり、聞いて理解でき、正確に発音できるようになることは大切です。

[ʔ]

声門閉鎖音 [ʔ] は、声門を一瞬閉じ、その後すぐに開くことで、小さな「衝撃」が聞こえるような音として現れるものです（「声門打撃音」や「喉頭閉鎖音」とも呼ばれます）。特定の文字に対応する音ではありません。多くの言語（たとえばフランス語）ではほとんど現れない音ですが、ドイツ語では意味の弁別に関わることがあるほど重要な音です。母音で始まる語や音節の冒頭に現れ、境界を示します。

例： Eis [ʔaɪs] アイスクリーム vs. Reis [ʁaɪs] 米・ご飯
Erdbeereis [ˈɛ:ʁtbe:ʁ,ʔaɪs] いちごアイス vs. Erdbeerreis [ˈɛ:ʁtbe:ʁ,ʁaɪs] いちごご飯

舞台発音でははっきりと発音されますが、日常会話では弱まります。また、北ドイツでは比較的強く、南ドイツでは弱く発音される傾向があります。学習者にとっては、母音で始まる語の構造を正しく捉えるためにも、この子音を最初に学ぶことが有益です。前述のとおり日本語にも弱い声門閉鎖音は存在しますが、通常は意味を区別する役割はありません。母語にこの音がない話者にとって、[ʔ] は聞き取りにくかったり、なじみにくかったりします。それは、この音が非常に弱く、また多くの言語で独立した音ではなく、単なる調音の途中で生じるものとみなされているためです。



Spiegelei [ˈʃpi:g̊l̩,ʔaɪ] 目玉焼き

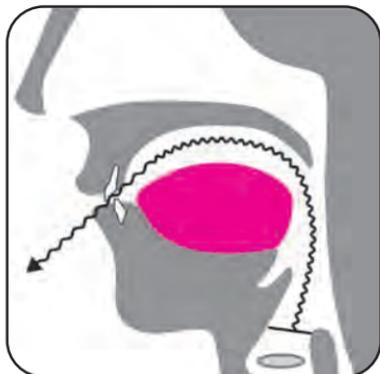
beachten [bəˈʔaxtɪŋ] 注目する

Südafrika [ˌzy:tˈʔafɪkɪka] 南アフリカ



標準ドイツ語では、声門閉鎖音は通常、音節の冒頭をなす母音の前に現れ、音節内には現れません。また、IPA では語頭の [ʔ] は省略されることが一般的です。本書でも一部を除いて省略しています。

[ʔ]



- 声門閉鎖音は声門で生じます。
- 声帯をすばやく閉じ、空気の流れを一瞬止めます。
- その後、声帯を急に開き、空気が小さく噴き出します。
- このとき、短くて硬い音が聞こえ、まるで語の中に小さなストップが入ったように感じられます。これが声門閉鎖音です。

**Achtung**

- 鋭い音ではなく、声門が一瞬閉じて、すぐにまた開くような小さなブロック感（音や空気の流れが一瞬止められるような感覚）のある音です。
- 咳払いや咳の最初の動きに似た感覚で、喉の奥で起こります。

- **Apfel** [ˈʔapfəl] りんご
- **Uhr** [ʔuːɐ̯] 時計
- **Esel** [ˈʔeːzl] ロバ



- **Ein armer Affe isst einen Apfel.**

1匹のかわいそうな猿が1個のりんごを食べている。

- **Um elf Uhr elf fährt er mit dem Auto ab.**

11時11分に、彼は車で出発する。



発音が難しいと感じる場合は、/h/を発音するつもりで、しかし実際には発音しないようにします。

- **(h)Ein (h)armer (h)Affe (h)isst (h)einen (h)Apfel.**
- **(h)Um (h)elf (h)Uhr fährt (h)er mit dem (h)Auto (h)ab.**

2.

母音

概説

1 母音とは？

- 母音は、口を開いた状態で発音される音です。
- 摩擦で発音されることはありません。
- 声帯が振動します：すべての母音は有声音です。

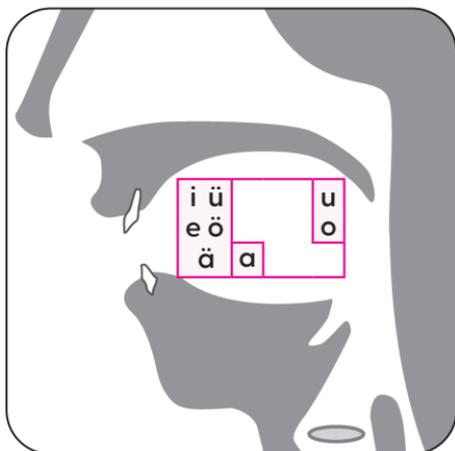
母音には次の文字があります：

<a>, <e>, <i>, <o>, <u>

およびウムラウト<ä>, <ö>, <ü>

ウムラウトはドイツ語に特有の母音です。これらを正しく発音するには、基本となる母音 (/a/, /o/, /u/) の口の形を保ったまま、/e/ または /i/ の音を発音する必要があります。

下図は、母音が口腔内のどこでつくられるを示したものです。各母音の実際の調音方法については、42 ページ以降でそれぞれ詳しく説明します。



母音を形成する際には、舌の位置や口の丸め方・開き方に注意する必要があります。

- 舌は高い位置にあるか、それとも低いか。
- 舌は口の前方にあるか、それとも後方にあるか。
- 唇は丸められているか、それともそうでないか。

母音を正しく発音するためには、これら3点に注意を払うことが重要です。このとき、鏡で自分の発音を確認することが非常に役立ちます。これは子音の発音練習にも当てはまります。

母音には、以下のような中央(中舌)母音もあります。

シュワー

IPA : [ə]

例 : Geschenk [gə'ʃɛŋk] プレゼント Rose ['ʁo:zə]バラ



母音化された<r>

IPA : [ɐ]

例 : Ohr [o:ɐ] 耳 Mutter ['mʊtɐ] 母親

これらの母音は弱く、無強勢であることが多く、発音が縮約された音として現れます。

また、母音には以下のような二重母音も含まれます。

[aɪ] : Reise ['ʁaɪzə] 旅行

Mais [maɪs] とうもろこし

[aʊ] : Haus [haʊs] 家

[ɔɪ] : heute ['hɔɪtə] 今日

Träume ['trɔɪmə] 夢(複数)



日本語の母音との違いとアドバイス

- 1 ドイツ語の /u/ は日本語の「う」とは異なる。

ドイツ語の [u:] は唇をしっかり丸めて発音します。

たとえば、Mus [mu:s] は「ムス」ではなく、唇を丸めて発音すること。



- 2 [y:] や [ʏ] は日本語に存在しない。

例：fühlen ['fy:lən] 感じる füllen ['fʏlən] 満たす



Achtung

両者は似ていますが、長さが異なります。/i/ のように発音しますが、唇を丸める（口の形は /u/）のがポイントです。



- 3 シュワー [ə] を「あ」や「お」のように発音しないこと。

例：Rose ['ʁo:zə] バラ

[ə] はとても弱くて中央的な音です。「あ」や「お」のように発音しないこと。口と舌はリラックスさせましょう。語尾の [ə] を過剰に発音すると /e/ のように聞こえてしまうので注意しましょう。



- 4 日本語の5つの母音「あ」、「い」、「う」、「え」、「お」は、いずれも単一音素(的)で、短く緊張して発音されるため、ドイツ語の長短母音の区別が難しいとされています。

例：Beet [bet] 花壇 → 長く、やや閉じた [e:]

Bett [bet] ベッド → 短く、やや開いた [e]

→ 日本語母語話者にはどちらも「ベット」のように聞こえることが多いです。



母音の長さに要注意！

ドイツ語では母音の長さが意味を変えることがあります。

例：muss [mus] ～しなければならない → 短母音

Mus [mu:s] ビューレ → 長母音

[a:] と [a]

ドイツ語のつづり <a> は、長短の区別によって異なる音を表します。どちらも中央母音に属し、発音するには舌はほぼ中立の位置にとどまります。短い /a/ と長い /a:/ の2種類があり、長さや音色の違いによって意味が区別されます。短い /a/ は比較的明るく、長い /a:/ はやや暗く響く傾向があります。



028

- [a:] a : **Hase** ['ha:zə] ウサギ
 Sofa ['zo:fa] ソファ
 ah : **fahren** ['fa:rən] 運転する
 aa : **Haar** [ha:r] 髪の毛
- [a] a : **alt** [alt] 古い
 Mann [man] 男性・夫
 Land [lant] 国
 Mango ['mango] マンゴー



Achtung

二重子音や子音連続の直前で短母音 [a] となります。ただし、外来語や借用語ではその限りではありません。

長母音 [a:]



- この音は長く緊張した音です。
- 舌先を下の前歯の裏に触れさせ、舌全体を比較的平らに保ちます。
- 下あごを少し下げ、あご全体をしっかり下方方向に開きます。



Tipp!

- 長母音 [a:] は、全母音の中で最も大きく口を開く音です。日本語の「あ」よりもずっと大きく開きます。唇はあまり緊張させないようにしましょう。歯医者の治療台で「あー」と口を開けているところを想像する感じです。
- 舌の位置を確認（意識）しましょう。まず長母音 [i:]（たとえば sie [zi:] のような音）を発音し、その後に [a:] を発音してみてください。[a:] のときには舌がより低く、平らになり、口が大きく開いていることに気づくでしょう。

- fahren [ˈfaːʁən] 運転する
 - Hahn [ha:n] 雄鶏
 - Saal [za:l] 広間
 - Jahr [ja:r̥] 年
 - Tal [ta:l] 谷
- Am Tag ist es warm. 日中は暖かい。
- Im Saal sind viele Leute. 広間にはたくさんの人がいる。
- Ich fahre jedes Jahr nach Deutschland. 私は毎年ドイツへ行く。



短母音 [a]



- 舌先を下の前歯の裏に触れさせ、舌全体を比較的平らに保ちます。
- 下あごをを少し下げ、口を大きく開きますが、長母音 [a:] のときほどではありません。

発音練習

- **Mann** [man] 男性・夫
- **Land** [lant] 国
- **Sack** [zak] 袋
- **Katze** ['kafʒə] 猫
- **Bach** [bax] 小川
- **Die Katze schläft auf der Matte.** 猫がマットの上で寝ている。
- **Der Mann ist alt.** その男性は年をとっている。
- **Mama backt einen Apfelkuchen.** ママがりんごのケーキを焼く。



[a:] と [a] の違いを意識する練習



- **Mann** [man] 男性・夫 – **mahn(e)** [ˈma:n(ə)] 促す
 - **Land** [lant] 国 – **lahm** [la:m] 麻痺した (活気のない)
 - **Stadt** [ʃtat] 市 – **Staat** [ʃta:t] 国家
 - **kann** [kan] ～できる – **Kahn** [ka:n] 小舟
 - **Bad** [ba:t] お風呂 – **bald** [balt] まもなく
-
- **Anna mag Mandeln, aber sie isst keine Bananen.**
アンナはアーモンドが好きだが、バナナは食べない。
 - **Die Katze tanzt durch den Saal.** 猫は広間を踊りながら通る。
 - **Das Fahrrad ist kaputt.** この自転車は壊れている。

[u:] と [ʊ]

ドイツ語の<u>は、長母音 [u:] と短母音 [ʊ] に対応するつづりです。母音 /u/、とくに長母音 /u:/ は、ドイツ語の母音の中でも最も難しい音のひとつとされています。

ドイツ語の /u/ は、日本語の「う」と発音が大きく異なります。

そのため、音の響きや唇の形が日本語の「う」と一致しないということを意識することが非常に重要です。

さらに認識を深めるためには、ドイツ語の母音の中で長母音 /u:/ が最も低い響きを持つということを知っておくことも大切です。



046

[u:] u : **Flug** [flu:k] フライト

uh : **Uhr** [ʔu:ɐ] 時計

[ʊ] u : **Mutter** [ˈmʊtɐ] 母親

Bus [bʊs] バス

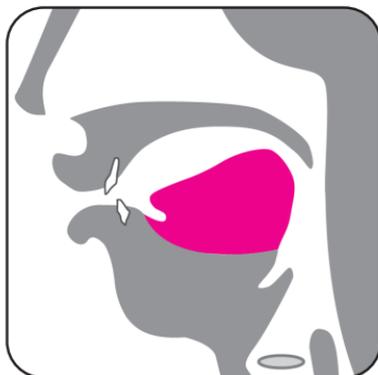
kurz [kʊɐ̯ts] 短い



Achtung

北ドイツでは、標準語と比べて /o/ と /u/ の区別がそれほど明確ではありません。

長母音 [u:]



- 息をふーっと出すような感じで、狭く丸い口の形をつくります。
- 唇に力を入れ、口の中の空間をしっかりと狭くします。
- 舌に力を入れ、高く持ち上げます。歯には触れません。
- 舌の後ろの方が高くなり、口蓋帆に近づいていることを意識します。



Achtung

- 唇を内側に丸めてはいけません。
- 唇をあまり尖らせすぎないようにします。
- 下唇の筋肉に強く力を入れ、できるだけ下の歯列に当てて、しっかりと固定します。

発音練習

- **Buch** [bu:x] 本
- **Hut** [hu:t] 帽子
- **Zug** [ʦu:k] 列車・電車
- **Schule** [ˈʃu:lə] 学校
- **Stuhl** [ʃtu:l] いす
- **gut** [gu:t] 良い
- **Der Zug kommt um zehn Uhr.** 列車は10時に来る。
- **Uwe sucht einen Hut und ein Buch.** ウーヴェは帽子と本を探している。
- **Meine Schuhe sind im Flur.** 私の靴は廊下にある。



047

3.

子音

[b] [d] [g]

ドイツ語の [b], [d], [g] は声帯が振動する有声破裂音です。この3つの音は、語のいろいろな部分に使われ、つづりにもバリエーションがありますが、発音は明確です。



076

[b]	b : Ball [bal] ポール	bb : Hobby ['hɔbi] 趣味
[d]	d : du [du:] 君が	dd : Pudding ['pʊdɪŋ] プリン
[g]	g : gut [gut] 良い	gg : joggen [ˈdʒɔŋɡŋ] ジョギングする



077

**Achtung**

日本語母語話者にとって [b] と [v] の区別は難しいとされています。[v] については 122 ページで詳しく解説されています。

Bein [baɪn] 脚	—	Wein [vaɪn] ワイン
Bier [bi:ɐ] ビール	—	wir [vi:ɐ] 私たちが
Berg [bɛʁk] 山	—	Werk [vɛʁk] 工場・作品

語末や音節末に位置する場合の発音には注意が必要ですが、この点については、次の項目 (98 ページ) で詳しく見ます。

[b]



- 舌は口の中で平たく、リラックスした状態で、たいていは下のほうに置きます。
- 上唇と下唇をしっかり閉じて、空気が漏れないようにします。
- 唇をすばやく開いて、空気を外に出します。



Tipp!

- [b] と [p] の比較：唇の動きは [p] と同じですが、[p] では声帯が振動しません（無声音）。指で喉に触れて、声帯の振動を感じてみましょう。

発音練習

- **Bär** [be:ɐ̯] 熊
- **Buch** [bu:x] 本
- **Gabel** [ˈga:b] フォーク
- **Bett** [bet] ベッド
- **Abend** [ˈa:bənt] 夕方
- **Krabbe** [ˈkrabə] カニ
- **Die Frau bringt Birnen und Blumen.** 女性が梨と花を持ってくる。
- **Abends backt der Bruder Brot.** 夕方に兄(弟)がパンを焼く。



078

[d]



- 口を軽く開きます。
- 舌先を上の前歯のすぐ後ろ（後部歯茎）に置きます。
- 空気を一瞬ためてから、舌先をすばやく離して空気を外に出すことで、音が生じます。



Tipp!

- [d] と [t] の比較：唇や舌の動きは [t] と同じですが，[t] では声帯が振動しません（無声音）。指で喉に触れて，声帯の振動を感じてみましょう。



079



発音練習

- **Delfin** [dɛl'fɪn] イルカ
- **Diamant** [ˌdia'mant] ダイア
- **Dorf** [dɔʁf] 村
- **Dusche** ['du:ʃə] シャワー
- **Wunder** ['vʊndɐ] 奇跡
- **Kinder** ['kɪndɐ] 子どもたち(複数)
- **Das Mädchen trinkt aus der Dose.** 少女が缶から飲んでいる。
- **Die Damen diskutieren deutlich.** 女性たちははっきりと議論する。

[g]



- 口を軽く開きます。
- 舌の後ろの部分を上あごの奥（軟口蓋）に押しつけて、空気の流れをせき止めます。
- そのあと、舌をすばやく下げて空気を外に出します。



Tipp!

- [g] と [k] の比較：口の動きは [k] と同じですが、[k] は声帯が振動しません（無声音）。指で喉に触れて、声帯の振動を感じてみましょう。

発音練習

- **Gold** [gɔlt] 金
- **gut** [gut] 良い
- **Garten** ['gɑrtŋ] 庭
- **Geld** [gɛlt] お金
- **Regen** ['rɛ:gn] 雨
- **Morgen** ['mɔʁgn] 朝

● Gabi gibt den Kindern große Geschenke.

ガービは子どもたちに大きなプレゼントをあげる。

- **Im Garten gibt es grüne Gurken.** 庭に緑のキュウリがある。



080

4.

子音の組み合わせ

[ks]

/ks/ は、/k/ と /s/ という 2 つの音素が連続して発音されることで構成されます。/k/ と /s/ を続けて発音すると、[ks] という音になります。たとえば sechs [zɛks] にこの音が含まれます。



133

x : **Text** [tɛkst] テキスト

Hexe [ˈhɛksə] 魔女

ks : **links** [lɪŋks] 左

Keks [ke:ks] クッキー

gs : **montags** [ˈmo:nta:ks] (毎週) 月曜日に

tagsüber [ˈta:ks,ʔy:bə] 日中

chs : **sechs** [zɛks] 6

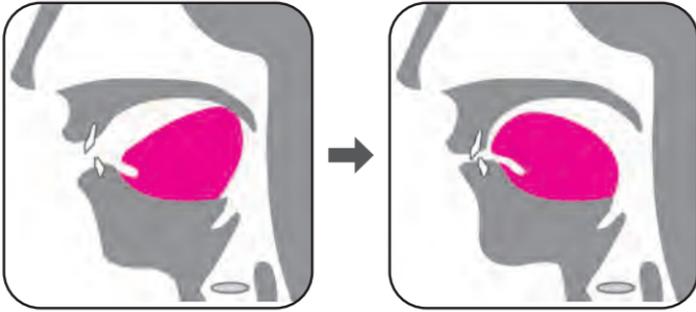
wachsen [ˈvaksŋ] 成長する・延びる



Achtung

ドイツ語では /ks/ の発音はよく使われます。特に、つづり <x> や <chs> を含む単語でよく見られます。<ks> や <gs> のつづりはわずかです。

[ks]



- まず、舌の後ろ側を口の奥の軟口蓋に触れさせて空気を一時的に止め、閉鎖音 [k] をつくります。
- その閉鎖を開くと、空気が勢いよく出てきます。
- 続いて [s] のために、舌を前方に下げ、口の前の狭いすき間に空気を通し、鋭い摩擦音（スーという音）を出します。

発音練習

- **Mix** [mɪks] ミックス
- **Fuchs** [fʊks] キツネ
- **flexibel** [fle'ksi:b] 柔軟な
- **Die Hexe fliegt.** 魔女が飛んでいる。
- **Der Fuchs schläft.** キツネが寝ている。
- **Max spielt Fußball.** マックスはサッカーをしている。
- **Kontext** ['kɔn,tɛkst] 文脈
- **Taxi** ['taksi] タクシー
- **Dachs** [daks] アナグマ



5.

プロソディーと イントネーション

プロソディー

1. 語アクセント

1.1 基本単語

アクセントは通常、第一音節にあります。

* 他の章の IPA 表記にもある強勢音節を表す ' と副強勢音節を表す ˑ に加えて、
こちらではそれ以外の音節の境目の印となる . を追加しています。



ドイツ語	IPA	意味
'Auto	['aʊ̯.to]	車
'Blume	['blu:.mə]	花
'lernen	['lɛʁ.nən]	勉強する

1.2 分離動詞

分離前つづりを持つ動詞。アクセントは分離前つづりにあります。

ドイツ語	IPA	意味
'aufstehen	['aʊ̯f.ʃte:.ən]	起きる
'mitkommen	['mit.kɔ.mən]	一緒に来る
'anrufen	['an.ʁu:.fɪ]	電話をかける

1.3 非分離動詞

非分離前つづり (<be->, <ver->, <ent->, <er-> など) にアクセントは置かれず、基礎動詞にアクセントがあります。

ドイツ語	IPA	意味
ver'stehen	[fɛʁ'ʃte:.ən]	理解する
be'suchen	[bə'zu:.xɪ]	訪ねる
ent'decken	[ent'dɛ.kɪ]	発見する

アクセントはどこ？



1. 例にならって、アクセントが置かれる音節の前に「'」をつけましょう。

例：Kapital → Kapi'tal

1. besuchen →
2. verstehen →
3. mitkommen →
4. Technik →
5. studieren →
6. Interview →
7. anrufen →
8. entkommen →



分離？ 非分離？

2. 以下の動詞が分離動詞か非分離動詞かに注意して、アクセントが置かれる音節の前に「'」をつけましょう。

1. anrufen →
2. besuchen →
3. aufstehen →
4. verstehen →
5. mitnehmen →
6. bekommen →
7. zuhören →

バイヤー田口 ディアナ

Diana Beier-Taguchi. 東京藝術大学専任講師。ドイツ・ザクセン＝アンハルト州ハレ出身。ライプツィヒ大学大学院修了。Magistra Artium (M.A.)。専攻はドイツ語教育および日本学。会話や文法の授業に加え、声楽専攻の学生に向けた発音指導や、詩の読解・歌詞演習も担当。NHK ラジオ講座「まいにちドイツ語」や放送大学のテレビ・ラジオ講座に出演。さまざまな教材の音声収録にも携わっている。

田中 雅敏 (たなか・まさとし)

学習院大学教授。広島大学大学院博士課程修了。博士(学術)。著書に『1か月に復習するドイツ語基本の文法』『ドイツ語積み増し 360 語』『初級者から上級者まで必携ドイツ語文法大全』(共に語研), 『中級学習者のためのドイツ語質問箱 100 の疑問』(白水社) など。NHK ラジオ講座「まいにちドイツ語」(初級編・応用編) 担当講師。

パウアー ラース

Lars Bauer. 東洋大学准教授。ドイツ・テューリンゲン州出身。ライプツィヒ大学大学院修了。Master of Arts (M.A.)。専門はドイツ語教育・MALL。和独和翻訳者としても活躍。NHK ラジオ講座「まいにちドイツ語」(初級編) ラジオ出演・NHK テレビ「旅するためのドイツ語」にて声の出演。

© Diana Beier-Taguchi; Masatoshi Tanaka; Lars Bauer, 2025. Printed in Japan.

ドイツ語の発音 正しい音をつくるコツ

2025 年 9 月 25 日 初版第 1 刷発行

著者 バイヤー田口ディアナ / 田中雅敏 / パウアー ラース
制作 ツディブックス株式会社
発行者 田中 稔
発行所 株式会社 語研
〒101-0064
東京都千代田区神田猿樂町 2-7-17
電話 03-3291-3986
ファクス 03-3291-6749
組版 ツディブックス株式会社
印刷・製本 倉敷印刷株式会社

ISBN978-4-87615-451-7 C0084

書名 ドイツゴノハツオン タダシイオトヨツクルコツ
著者 バイヤータグチ ディアナ / タナカ マサトシ / パウアー ラース
著作者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。
乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

株式会社語研



語研ホームページ <https://www.goken-net.co.jp>

本書の音声は
こちらから↓



本書の感想は
こちらから↓





ドイツ語の発音 正しい音をつくるコツ

ためし読みはここまでです。

Webページへ

